

5. 高強度コンクリート

60N/mm² 以上

6. 暑中コンクリート適用の気象条件

日平均気温が 25℃ 以上の場合

7. 暑中コンクリートの対応策

1. 発熱を小さくする（中庸熱、低熱ポルトランドセメント）
2. 打込み温度を下げる（35℃以下とする。プレクーリング：材料を冷やす）
3. 遅延形の AE 減水剤や減水剤を使う
4. 十分に散水する
5. 直射日光が当たる場合は、覆いをかける

8. 組み合わせ

凍害 1 → b → III

塩害 2 → d → V

9. 択一問題

9.1	9.2	9.3	9.4	9.5
4	3	2	3	1